

平成 22 年 2 月 17 日

各 位

株 式 会 社 ニ チ リ ン
代表取締役社長 清 水 良 雄
コード番号 5 1 8 4 大証第 2 部
問 合 せ 先 取締役総務部長 梶原 正
TEL (079) 252-4151

中期経営計画策定のお知らせ (NICHIRIN Progressive Globalization Plan : NPGP)

当社は、このたび 2010 年度からの中期 5 ヶ年経営計画 (2010 年～2014 年) を策定いたしましたので、その概要につきお知らせいたします。

記

1. 策定の背景および方針

リーマンショック以降、これまで自動車先進国といわれた国々の産業基盤は、一挙に 20～30 年前に押し戻されてしまっており、当社においても同様に持続可能な成長シナリオを大きく覆すこととなりました。新中期経営計画 (NPGP) では、2010 年を 2014 年 (当社創業 100 周年) に向けた再出発の年と位置づけ、中期 5 ヶ年において、世界の顧客から期待される真のグローバルカンパニーを目指した戦略的な活動を推進してまいります。

フェーズ I (2010 年～2011 年) は、大きなダメージからの復活と更なる発展の準備期間として、グループ全体の財務・営業・技術を含めた企業基盤の再構築を図ります。

フェーズ II (2012 年～2014 年) は、磐石なグループ体制下での飛躍の期間と定め、創業 100 周年に向けた成長シナリオを展開してまいります。

これらの実現のため、グループ全体の進むべき方向を明確に定め、情報の収集・分析を基にした的確な戦略と当社の独自技術をもって、中国・インドをはじめとする成長が期待される新興国での取り組みを重点的に行ってまいります。活動のエリアが広がるなか、当社の持ちうる経営資源を効率的に集中投入し、常識を超えた発想と強い思いをもって計画の達成に向けて邁進してまいります。

2. 経営目標

(単位：百万円)

	2012 年度 (計画)		2014 年度 (計画)	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益
連 結	45,000	2,250	60,000	3,000
単 体	30,000	900	35,000	1,050

※換算レート: US \$ = 100 円

3. 基本戦略

1) グループ事業

- ①グループ全体の方針決定機関を組織化し、製品別・地域別・顧客別に活動方針を明確にし、グループが一体となった活動を展開する。
- ②世界最適生産を考慮し、グループ相互の補完体制を確立する。

2) 販売・購買

- ①グローバル規模での新規顧客開拓を目指した組織的、攻撃的販売活動を展開する。
- ②新規製品分野への市場進出・市場参入を図る。
- ③付加価値を高める内製化の推進と海外拠点間の物流効率アップにより、変動費比率を低減する。
- ④グローバルな調達活動で、コスト競争力を高める。

3) 生産・品質

- ①グローバル規模でのモノ造りの効率化で、柔軟な生産対応を図る。
- ②ロボット化など先端技術により、現場力を高め、競合他社をリードする。
- ③内製化の拡大で、生産技術力を強化する。
- ④世界同一レベルの「きわだち品質」活動を継続し、顧客満足の向上を図る。

4) 技術・開発

- ①グローバル販売戦略に適合した商品開発により、市場拡大を図る。
- ②新規製品分野に重点を置いた研究・開発を進め、市場参入を実現する。
- ③研究開発プロセスの改革により、開発期間の短縮と効率化を進める。
- ④設計段階でのコスト造り込みを強化した原価企画で、適正収益を確保する。

5) 組織

- ①グループ方針決定機関としてグローバル戦略室を新設する。更に実行機関として神戸営業部の海外営業グループ（課）を海外営業部へ昇格させ、その下に3つのグループを設置し、海外子会社と連携して、販売、顧客サービス、技術サポートを強化する。
- ②内部統制推進室を設置し、グループとしての内部統制を強化するとともに、有効かつ効率的な運用を図る。

以上